

## 広告出稿のご案内

特集 **ゼロから始めるモノづくりDX**  
～どうしたらいいの?のギモンに答えるDXガイド～

## 広告出稿のご案内

デジタル技術を駆使し、新たなビジネスモデルを創出する「DX (デジタルトランスフォーメーション)」が脚光を浴びています。サービスや金融などあらゆる産業界で将来のビジネスのあり方としてDX推進が叫ばれており新潮流となりつつありますが、モノづくり業界で実際に始める場合に何からどう進めればよいのか、おそらく多くの製造業が悩んでいることでしょう。本書ではそのギモンにQ&Aで丁寧に解説。モノづくり分野でのDXの将来像を描けるよう、先進事例を紹介します。

■対象：中小製造業、DX導入を検討している企業

■本書のレベル：初心者向き、基本知識習得から、実際にどうやるかの実践レベルまで

### 広告締切日

○広告お申し込み締切日……………8/5(木)

○発売日……………9/29(水)

○データ入稿締切日……………8/27(金)

### 【予定目次】

≪構成≫ Q&A解説(1~3) + 事例の4部構成

1. 【準備編】モノづくりのDXとは? 始めるにはどうすればいいの?

①モノづくりでのDXの本質は何か?

②DXに取り組まなければどうなるのか?

③ITやIoTと何が違うのか?

④中小製造業でもできる? 大手、中小のDXとの違いは?

……………独立行政法人情報処理推進機構

⑤どのように変革すべき課題を見つけたらよいか

⑥自社だけでDXは難しい場合の方法とは? 企業連携をするには?

⑦DXを進める手順とは? ……………クラウドサービス推進機構 柏原 剛

⑧DXを成功させるためのポイント、課題とは?

……………合同会社コンサルス 高安 篤史

⑨DX投資に活用できる補助金・助成金とは? …… オフィス・キートス 新開 潤子

2. 【人材育成編】DXの担い手がいない! 人材をどう確保する? 育てる?

⑩DXの担い手の人材像と社内の組織体制をどうするか

⑪社内の人材育成を進めるには? ……………T&Iアソシエイツ 田中 薫

⑫どんなスキル、専門知識が必要なのか

⑬外部機関支援を活用するには? ……………きづきアーキテクト 長島 聡

3. 【技術・設備編】技術や設備など環境整備をどうするか?

⑭既存設備しかなくてもDXを始められる? …… アンビエントデータ 下島 武彦

⑮中小企業向けの導入しやすいツールを知りたい

……………関ものづくり研究所 関 伸一

⑯収集したデータを活用するには? ……………INDUSTRIAL-X 八子 知礼

⑰押さえておくべきDX関連技術とは? ……………合同会社コンサルス 高安 篤史

⑱具体的なおすすめツールは? ツール紹介 10社

4. 【事例編】どんな取り組みをしているかDX事例を知りたい

①碌々産業 ②久野金属工業 ③山本金属製作所 ④サンコー技研 ⑤池田食品

### 2021年度特集企画のご案内

※企画は変更となる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

11月号 (10月発行) 間接業務改善

12月号 (11月発行) 品質管理

1月号 (12月発行) 【特大号】短納期のための新生産方式

2月号 (1月発行) 工場技術・モノづくりトレンド

3月号 (2月発行) 従業員満足度向上

4月号 (3月発行) 多能工育成

# 工場管理

●発行部数：36,500部  
●体裁：B5判・左開き・無線平とじ

## ◆ 広告料金

表4カラー1頁広告	475,000円 (税別)
表2カラー1頁広告	432,000円 (税別)
表2対向カラー1頁広告	410,000円 (税別)
表3カラー1頁広告	324,000円 (税別)
普通頁カラー1頁広告	367,000円 (税別)
普通頁3色1頁広告	187,000円 (税別)
普通頁2色青1頁広告	140,000円 (税別)
普通頁1色1頁広告	90,000円 (税別)

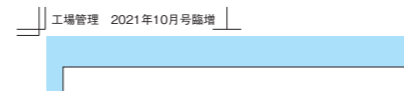
## ◆ B5判広告スペースサイズ

▼原稿サイズ (仕上がり寸法257×182mm)

スペース	サイズ		普通版	断切版(ブリード)
	表紙	ページ	天地×左右(mm)	天地×左右(mm)
A	表紙	4	225×160	不可
B	1ページ		230×160	257×182
C	見開き		230×342	257×364
G	目次下1/4ページ		55×150	不可

※断切版は断ちしろ3mm加算(天地左右)

●広告データのヘッダー部分に「雑誌名」「発行号」を記入。

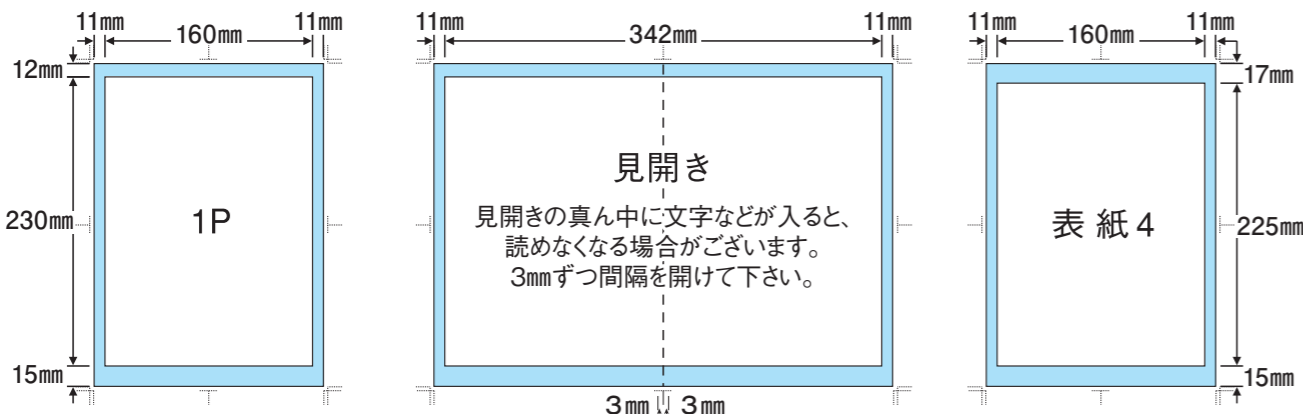


●スクリーン線数と解像度 (原寸使用時)

モノクロ：133線(lpi)、240dpi

カラー：175線(lpi)、350dpi

入稿データが重くならないように、ご注意ください。



上図の様に「1頁」および「見開き(2頁)」の原稿は、「コーナートンボ」および「センタートンボ」を、1頁はB5版に、見開き(2頁)はB4版に付けて下さい。

ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。

紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。

また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

## 入稿前にチェックしてください(再確認)

- フォントはすべてアウトライン化(Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 孤立点・不要なオブジェクト等は削除(Adobe Illustrator・InDesignの場合)
- 入稿データの保存形式は「EPS」を推奨(ai、PDF可) ※1.
- aiデータは保存の際「PDF互換ファイルを作成」に必ずチェックを入れて下さい
- カラー原稿は、CMYKで作成(RGB、特色厳禁)
- モノクロ原稿はグレースケールで作成(CMYK、RGB、特色厳禁)
- モノクロ画像はグレースケールまたはモノクロ2階調で作成(CMYK画像、RGB画像は厳禁)
- 画像データは「適正解像度」にしている ※2.
- 画像の保存形式フォーマットはEPS、TIFF、PSDのいずれかにしている
- EPSオプションは「8bit/pixels」で「ASCII85」で保存している
- ドキュメント設定の透明/プリセットは「高解像度」に設定にしている
- ドキュメントのラスターサイズ効果設定は「高解像度」に設定にしている
- 赤版は「マゼンダ」で、青版は「シアン」で作成(3色はCMK) ※4.
- 断ちトンボ(トリムマーク)は付けてある(1頁・見開き・表4の場合)
- 入稿データは、作成したバージョンのまま保存(下位保存すると破損することがあります)
- 各データには保存形式にあった拡張子を付けている
- 画像データ等のリンクファイルは同一階層(フォルダ等)に収め、画像データのリンク漏れは無い
- 出力見本で、文字化け等の無いことは確認済
- ウイルスチェックは実施済
- オリジナルデータはバックアップ済

※1.) PDFで入稿の際は、「x1-a」形式での入稿を推奨します。

※2.) イラストレーターaiデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「PSD」を推奨します。  
イラストレーターepsデータにて入稿の場合、画像データの保存形式は「eps」を推奨します。

※3.) 赤版は、日刊工業新聞社指定の赤を使用します。

※4.) ブリード版にて作成の際は、天地左右の文字の配置にご注意下さい。  
紙面サイズいっぱい配置した場合、文字が切れる、読みづらくなる場合がございます。  
また、罫下には、資料請求番号が入りますので、10mm余白を取って下さい。

## 広告原稿 入稿後の進行予定(営業日内)

- ① 入稿日(受付時間：14時までに完全原稿) 14時以降は翌日扱いになります。
- ② 入稿日の中2日後にプルーフ出力。  
出力(プルーフ)：モノクロ・2色は1枚、3色・フルカラーは2枚。 ※表紙と表4については1枚。
- ③ 入稿日の翌々日着で、上記出力を送付[佐川急便]⇒出力確認・責了。  
※上記以外の出力プルーフについては別途費用がかかります。  
※再入稿した際の出力プルーフについても別途費用がかかります。

注) 締切日直前は入稿が集中しますので、余裕を持った入稿をお願いいたします。  
また、弊社で入稿原稿のデータを修正することは原則ございません。

◆ その他、ご不明な点がございましたら担当者にお尋ね下さい。

日刊工業新聞社 出版局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

雑誌部 TEL 03-5644-7447

FAX 03-5644-7405

大阪支社 ☎ 06-6946-3372

名古屋支社 ☎ 052-931-6155

西部支社 ☎ 092-271-5716